

## (臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 救急外来での子どもの外傷等チェックシートを用いた児童虐待スクリーニングの試み

[当院研究責任者] 部署名 小児科 氏名 家田訓子

[研究の概要] 被虐待児や養育不適切児は、外傷を主訴として時間外に救急外来を受診することが多く、Child Protection Team (CPT) が把握できない場合も多い。電子カルテ上に外傷等の情報を記載するテンプレート（子どもの外傷等チェックシート）を作成し、後方視的に検討を行い、被虐待児の早期発見の体制を構築する。

[研究の方法]

●対象となる患者様

2016年7月19日から2017年7月18日の間に、外傷を主訴として救急外来を受診した15歳以下の小児

●研究期間：承認後から2018年3月まで

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、受診科、身体所見、心理・精神・行動所見、社会的背景

●検体や情報の管理

カルテ情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

カルテ情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。カルテ情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 小児科 氏名 家田訓子

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139

2017年10月27日版

## 情報公開用文書 雛形

### 【使用上の注意】

この雛形は、研究対象者からインフォームド・コンセントを受けることなく、研究の実施について研究対象者に通知または公開を行い、実施する研究における「情報公開用文書」を対象としています。「雛形」ですので、必ずしもこの通り書く必要はありません。以下の点に注意して作成してください。

- 読む対象は研究対象者およびその関係者です。専門用語、医学・医療関係者以外に分かりにくい用語などはなるべく使用しないでください。
- 「赤字」は記載上の注意ですのでそれを参考とし、提出の際は削除してください。
- 「青字」部分は例文として記載していますので、研究内容に応じて記載してください。  
例1は多施設共同研究、例2は自施設単独研究を想定しております。
- 「黒字」部分は基本的にはそのままご利用ください。